

SHIFT_the future



CLIPPER

チェアキャブ



スロープ
タイプ

PHOTO: クリッパーチェアキャブ スロープタイプ DX(2WD)。
ボディカラーはシルバー(M)(#SCN) オプション装着車。



リフター
タイプ

PHOTO: クリッパーチェアキャブ リフタータイプ DX(2WD)。
ボディカラーはホワイト(#AWN) オプション装着車。



2004.4



チェアキャブ スロープ タイプ

4名(乗員3名+車いすの方1名)

車両後部より開いたスロープを使って車いすのまま介助者と乗り込めます。リヤバンパーをおろすと自動で車両後部車高が下がり、スロープがよりゆるやかになるニールダウン機構がついています。



PHOTO:クリッパーチェアキャブ スロープタイプ DX(2WD)。ボディカラーはシルバー(M)(<#SCN) オプション装着車。



メーカー希望小売価格
(車両(オプション含む)の消費税は非課税)
2WD 1,593,000円
4WD 1,713,000円

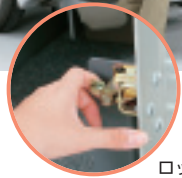
車いす乗車方法

スロープの使用は、水平で平坦な路面で行ってください。

車いすの乗降は、エンジンをかけたままシフトレバーをパーキングに入れ、サイドブレーキを引いた状態で行ってください。



約65mmニールダウン



ロック解除レバー



1 バックドアを開け、リヤバンパーをおろします。リヤバンパーをおろすと、ハザードランプが点滅し、自動的に車両後部下がります。〈ニールダウン〉

2 スロープの左右にあるロックをはずし、固定を解除します。スロープを車内から両手でゆっくり引き出し、地面にしっかりと設置します。

3 車いすを押し、ゆっくりとスロープを昇ってください。

4 車内に乗り込んだら、車いすのブレーキをかけます。



ロック



まわす



まわす



5 後側の車いす固定装置(手動式)を装着してください。

6 スロープを収納し、リヤバンパーを上げ、バックドアを閉じると、車両後部がもとの高さまで上がります。〈ニールアップ〉

7 車いすの前側にまわり、車いす固定装置(手動式)を装着してください。

8 車いす用の2点式シートベルトは、腰骨のできるだけ低い位置にぴったり着用するようにします。

※撮影車両はオプションの車いす専用3点式シートベルト装着車を使用しています。

A 幅760mm、安心感のあるスロープ

幅広サイズのスロープは、大きめの車いすでも安心して乗り降りできます。
最大荷重250kg。

B スロープをよりゆるやかにするニールダウン機構

後部の車高を下げて傾斜をゆるやかにし、乗り降りをスムーズにします。

C クラス最大級の室内長と、余裕のハイルーフを生かした開放空間

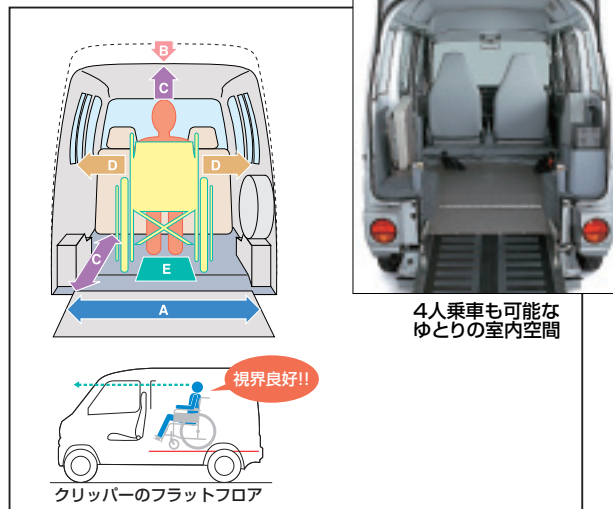
1ボックスの特長を最大限に生かした、軽自動車最大級のロングスペース。室内での足元や頭上のゆとりはもちろんのこと、開口部高も十分で、圧迫感がありません。

D ワイドな室内幅で、4人乗車を可能に

乗車中も介助の方が、車いすの方のそばについていることができるよう、折りたたみ式の介助者シートを用意しました。

E 走行中も安心・快適なフラットフロア

安定感が高まるとともに、走行中もまっすぐ前を見ることができ、快適な視界を確保できます。段差や突起がなく、乗り降りもスムーズです。



4人乗車も可能なゆたかりの室内空間

視界良好!!

クリッパーのフラットフロア

標準装備



前側



後側

車いす固定装置（手動式）

前後計4カ所にある固定装置のダイヤルを締めることで、車いすがしっかりと固定されます。（同時に車いすのブレーキも必ずかけてください。）



アシストグリップ

介助者シート用です。



12cm
アップ

バックドア開口高拡大

バックドア先端の開口を約12cm拡大し、乗降時の頭上スペースに余裕を確保。



リアアンダーミラー



使用時



収納時

折りたたみ式介助者シート

2点式シートベルトが装着された、介助者シートを設けています。（介助者シートを使用する際は、車いすを、若干右側に寄せて固定してください。）



室内蛍光灯



バックドアランプ/ストラップ

●3名乗車時

前後・左右・高さにたっぷり余裕のある、広く開放的な乗車スペースを実現します。



足元スペース



車いす乗車状態(オプション装着車)

●4名乗車時

折りたたみ式介助者シートを使用の場合も、ゆとりあるスペースを確保。

※折りたたみ式介助者シートを使用する際は、車いすを若干右側に固定してください。

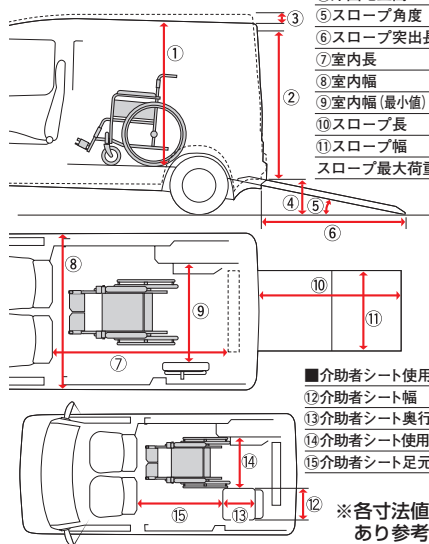


足元スペース



車いす乗車状態(オプション装着車)

寸法



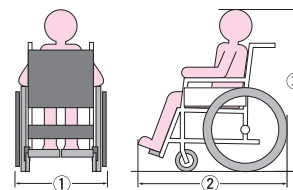
①室内高	1,370mm
②開口部高	1,400mm
③ニールダウン量	65mm
④床面地上高	270mm(ニールダウン時)
⑤スロープ角度	11°
⑥スロープ突出長	1,375mm
⑦室内長	1,600mm(スロープ格納時)
⑧室内幅	1,370mm
⑨室内幅(最小値)	720mm
⑩スロープ長	1,620mm
⑪スロープ幅	760mm
スロープ最大荷重	250kg

■介助者シート使用時

⑫介助者シート幅	400mm
⑬介助者シート奥行き	350mm
⑭介助者シート使用時室内幅	640mm(最小値)
⑮介助者シート足元スペース長	1,070mm

※各寸法値はメーカー設定値であり参考値です。

搭載可能な車いすの目安



- ① 3名乗車時…700mm未満
4名乗車時…640mm未満
- ② 3名乗車時…1,590mm未満
4名乗車時…1,120mm未満
- ③ 1,340mm未満

スロープの最大荷重は250kgです。車いす+車いす搭乗者+介助者の合計重量が250kg以下であることをご確認ください。

※寸法条件を充たしている場合でも、形状によっては搭載できない車いすがあります。あらかじめメーカーでご確認ください。

⚠️ご検討にあたってご留意いただきたい点

- バックドア開口部の高さは1400mmです。リア開口部の寸法に制限があるため、座高が高い方、首を曲げることでできない方、大きな車いすをご利用の方はご乗車になれない場合があります。事前に上記寸法図でご確認ください。
- 室内長は1600mmです。室内長に制限があるため、ひざを曲げることでできない方、リクライニング式の車いすをご利用の方はご乗車になれない場合があります。事前に上記寸法図でご確認ください。

- 室内の高さは1370mmです。乗車中に頭をぶつけないかご確認ください。
- オーテック扱いオプションの電動ウィンチ、車いす後退防止ベルト、車いす固定装置(電動式)は、取付部のフレーム径が25mm以上ある車いすには取付けできません。
- 寒冷地仕様が標準装備ですが、リアヒーターは非装着となります。リアヒーターをご希望の場合は、オーテック扱いオプション(P7)にてお選びください。



チェアキャブ リフター タイプ

4名(乗員3名+車いすの方1名)

電動車いすも楽々上がる、最大荷重300kgの全自動リフター。介助者の方の負担を大幅に軽減します。



PHOTO: クリッパーチェアキャブ リフタータイプ DX(2WD)。ボディカラーはホワイト(#AWN) オプション装着車。



メーカー希望小売価格
(車両(オプション含む)の消費税は非課税)

2WD 1,934,000円

4WD 2,054,000円

車いす乗車方法

リフターの使用は、水平で平坦な路面で行ってください。

車いすの乗降は、エンジンをかけたままシフトレバーをパーキングに入れ、サイドブレーキを引いた状態で行ってください。



リモコンスイッチ



オートフラッパー

リフターの上昇・下降時には、オートフラッパーが自動で作動します。



介助者の方は頭上に注意してください。また、降車時、リフター上で後方にさがるときは、転倒・落下するおそれがありますので充分に注意してください。

1 バックドアを開き、リヤバンパーをおろします。(リヤバンパーをおろさないと、リフターのスイッチが作動しない機構になっています。)

2 車内後部のリモコンスイッチを操作しリフターを引きだし、地面まで降ろします。

3 車いすをプラットフォームに載せ、**車いすのブレーキをかけます**。車いすの方の足がはさまれないよう、必ず黄色い枠内に載せてください。

4 リモコンスイッチでリフターを車体フロア面の高さまで上昇させます。

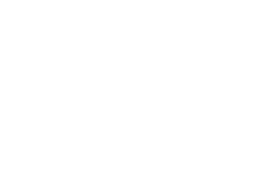
5 車いすのブレーキを解除し、ゆっくりと乗車してください。車内に乗り込んだら**車いすのブレーキを必ずかけてください**。



ロック



まわす



まわす

6 後側の車いす固定装置(手動式)を装着してください。

7 リモコンスイッチでリフターを収納し、リヤバンパーを上げ、バックドアを閉めます。

8 車いすの前側にまわり、車いす固定装置(手動式)を装着してください。

9 車いす用の2点式シートベルトは、腰骨のできるだけ低い位置にぴったり着用するようにします。(写真はオプションの3点式シートベルトを着用しています。)

※撮影車両はオプションの車いす専用3点式シートベルト装着車を使用しています。

A 最大荷重300kgのリフター

電動車いすも載せられるパワフルなリフター。プラットフォームはリモコンスイッチで操作できます。オートフラッパー付きで、安心感を高めています。

B クラス最大級の室内長と、余裕のハイルーフ

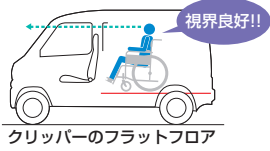
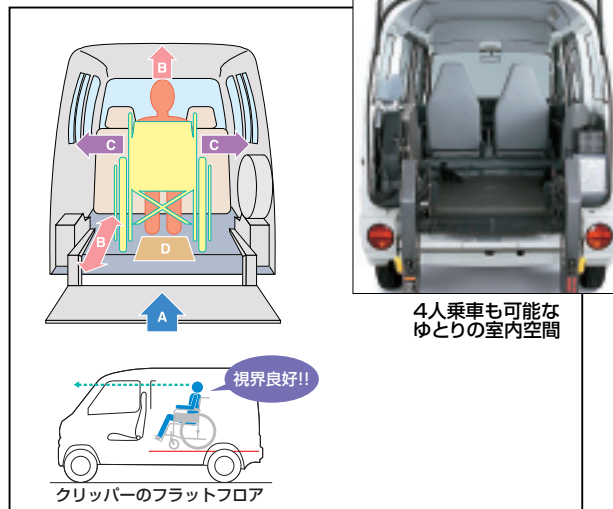
1ボックスの特長を最大限に生かした、軽自動車最大級のロングスペース。足元も広びろ、高さも充分な、開放的な空間を実現しています。

C 4人乗車が可能

乗車中、車いすの方のそばに介助の方がついていることができるよう、折りたたみ式の介助者シートを用意しています。

D 走行中も安心・快適なフラットフロア

安定感が高まるとともに、走行中もまっすぐ前を見ることができ、快適な視界を確保できます。段差や突起がなく、乗り降りもスムーズです。



標準装備



前側



後側

車いす固定装置 (手動式)
前後計4カ所にある固定装置のダイヤルを締めることで、車いすがしっかりと固定されます。(同時に**車いすのブレーキも必ずかけてください。**)



アシストグリップ
介助者用シートです。



バックドア開口高拡大
バックドア先端の開口を約12cm拡大し、乗降時の頭上スペースに余裕を確保。



バックドアランプ/ストラップ



使用時



収納時

折りたたみ式介助者シート
2点式シートベルトが装着された、介助者シートを設けています。介助者が着座するときは**必ずヘッドレストを装着してください。**(介助者シートを使用する際は、車いすを、若干右側に寄せて固定してください。)



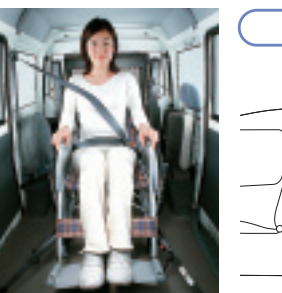
室内蛍光灯

●3名乗車時

前後・左右・高さにとっぴりと余裕のある、広く開放的な乗車スペースを実現します。



足元スペース



車いす乗車状態(オプション装着車)

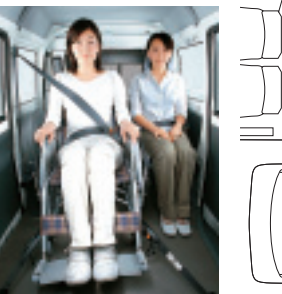
●4名乗車時

折りたたみ式介助者シートの使用が可能。

※折りたたみ式介助者シートを使用する際は、車いすを若干右側に固定してください。
※必ず**ヘッドレストを装着してください。**

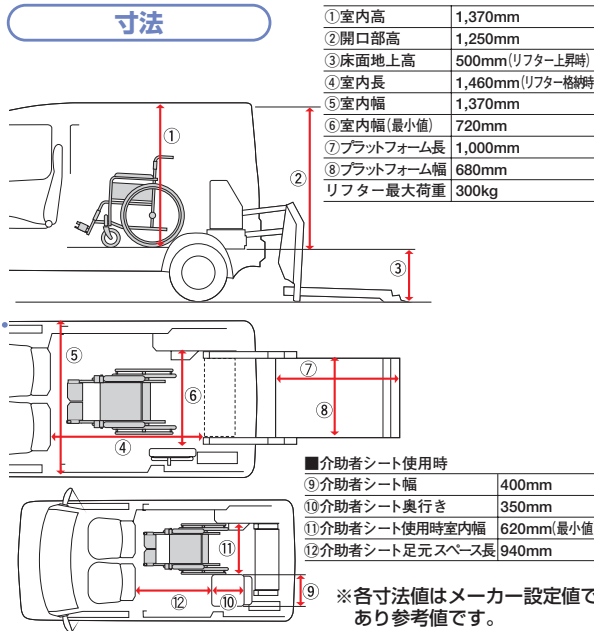


足元スペース

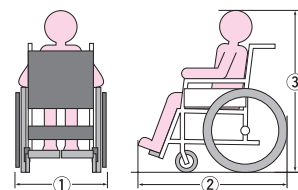


車いす乗車状態(オプション装着車)

寸法



搭載可能な車いすの目安



- ① 3名乗車時…680mm未満
4名乗車時…630mm未満
- ② 3名乗車時…1,440mm未満
4名乗車時…1,120mm未満
- ③ 1,230mm未満

リフターの最大荷重は300kgです。
車いす+車いす搭乗者+介助者の合計重量が300kg以下であることをご確認ください。

※寸法条件を充たしている場合でも、形状によっては搭載できない車いすがあります。あらかじめデモカーでご確認ください。

⚠️ご検討にあたってご留意いただきたい点

- バックドア開口部の高さは1250mmです。リヤ開口部の寸法に制限があるため、座高が高い方、首を曲げることのできない方、大きな車いすをご利用の方はご乗車になれない場合があります。事前に上記寸法図でご確認ください。
- 室内長は1460mmです。室内長に制限があるため、ひざを曲げることのできない方、リクライニング式の車いすをご利用の方はご乗車になれない場合があります。事前に上記寸法図でご確認ください。
- 室内の高さは1370mmです。乗車中に頭をぶつけないかご確認ください。

- オーテック扱いオプションの車いす固定装置(電動式)は、取付部のフレーム径が25mm以上ある車いすには取付けできません。
- 寒冷地仕様は標準装備ですが、リヤヒーターは非装着となります。リヤヒーターをご希望の場合は、オーテック扱いオプション(P7)にてお選びください。
- 4名乗車時は、介助者の足元が少しせまくなります。又、安全のため、介助者シート用のヘッドレストを必ず装着してください。
- リフタータイプは乗降時に介助者がリフターに乗って車いすを介助します。リフター上では、転倒・落下するおそれがありますので、頭上や足元に充分ご注意ください、介助を行ってください。

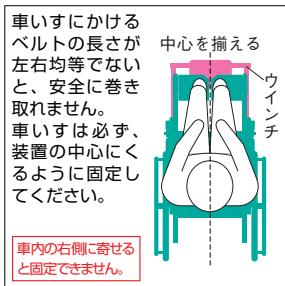
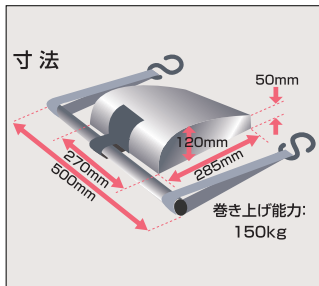
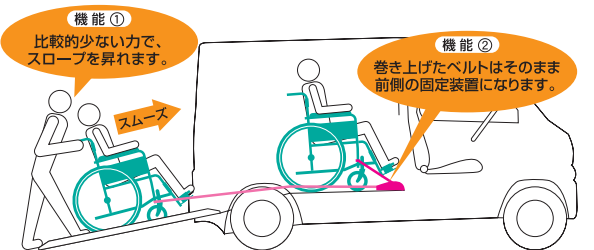
オーテック扱い オプション

介助の方の負担をさらに軽くし、車いすの方の安全性を高める
各種オーテック扱いオプションをご用意しました。

電動ウインチ (スロープタイプ用)

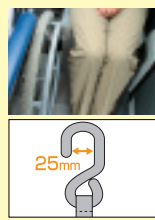
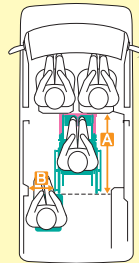
¥139,000

車いすにかけたベルトを電動のウインチで巻き取り、車内へ引き上げる装置です。



ご検討にあたって ご留意いただきたい点

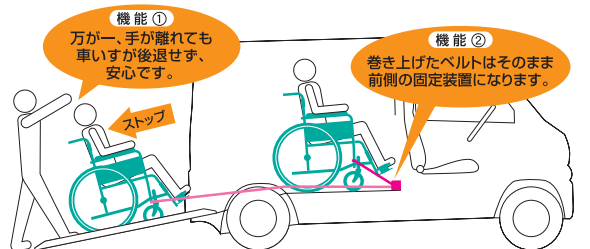
- 標準装備の車いす固定装置(手動式・前側)と入れ替えになります。
- 室内高が12mm低くなります。
- 装置取付位置は、車体中心より50mm右寄りになります。
- 4名乗車(介助者シート使用)の場合
・車いすの固定は、ウインチの中心になるように、又、介助者シートが車いすの最後部よりうしろになるようにしてください。
- A 乗車できる車いすのサイズが限られます。(乗員含め全長1050mm以下)
- B 介助者席の足元がせまくなります。
※3名乗車(介助者シート非使用)の場合、A(車いす+乗員の全長)は1590mm未満まで可能です。
- フレームの直径が25mm以上ある車いすには、固定用S字フックが取付けできないため、ご使用になれません。



車いす後退防止ベルト (スロープタイプ用)

¥54,000

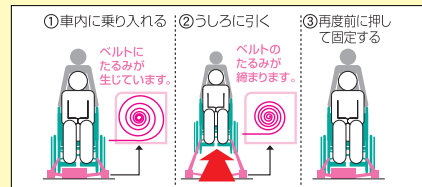
スロープ上での車いすの後退を防止する安全機構付き後退防止ベルトです。



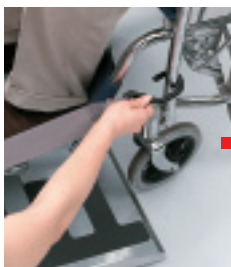
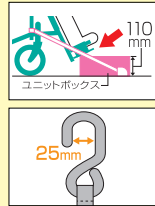
ご検討にあたって ご留意いただきたい点

- 標準装備の車いす固定装置(手動式・前側)と入れ替えになります。
- 車いす引き上げ機能はついていません。
- 車いす降車時は、後退防止機構は働きます。

- ベルトの巻き込み時、たるみが生じる場合があります。車いすを確実に固定するため、車内に乗り入れた後、車いすを一度後ろに引き、ベルトのたるみを締め付けてから再度、前に押してください。



- 車いすのフットレストの高さが110mm以下の場合、後退防止ベルトのユニットボックスとぶつかります。その際は、ユニットボックスにぶつからない位置で車いすを固定してください。
- フレームの直径が25mm以上ある車いすには、固定用S字フックが取付けできないため、ご使用になれません。



〈ユニットボックス寸法〉
縦280mm×横330mm×高さ110mm (含むカーペット)

車いす固定装置 (電動式)

¥96,000

ワイヤーで車いすの後ろ側を固定する電動固定装置です。

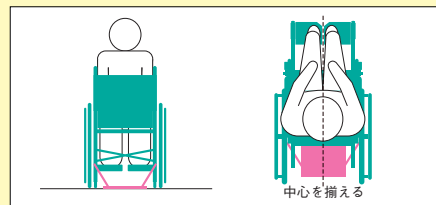


ご検討にあたって ご留意いただきたい点

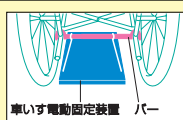
- 標準装備の車いす固定装置(手動式・後側)と入れ替えになります。
- 装置取付位置について
・車体中心より50mm右寄りになります。
・4WDは2WDより70mmうしろになります。
- 室内高が12mm低くなります。
- フレームの直径が25mm以上ある車いすには、固定用S字フックが取付けできないため、ご使用になれません。



- 車いすに付けるワイヤーの長さが左右均等でないと、しっかり固定できません。車いすは必ず、装置の中心になるように固定してください。



- 4名乗車(介助者シート使用)の場合など、車いすを右に寄せて固定する際は、付属のバーをご使用ください。
※車いすの左右幅が広いと、介助者シートを使用できない場合があります。



車いす専用3点式シートベルト

¥32,000

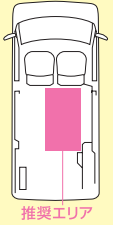


車いすの方の身体をしっかりと固定する3点式シートベルトです。
※2点式シートベルトも標準装備のままとなります。



ご検討にあたって
ご留意いただきたい点

- 座高の高い方やお子さまなど背の低い方などは、車いすを固定する位置によっては肩ベルトが肩にかからず、腕や首にかかってしまう場合があります。その際は、標準装備の2点式シートベルトをご使用ください。
- ※3点式シートベルトをご使用の際は、車いすを若干右側に寄せて固定することをおすすめします。



車いす専用ヘッドレスト

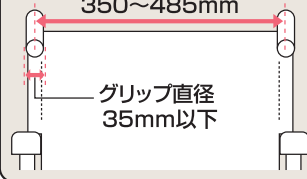
¥30,000



装着可能な車いす寸法

グリップ中心間
350~485mm

グリップ直径
35mm以下



車いすのグリップにワンタッチで着脱でき、車いすの方の頭部をしっかりと支えます。

※ブレーキ付きの車いすや、跳ね上げ手すり式の車いすにも取付けできます。

リヤヒーター

¥54,000



助手席の後側に、ヒーター吹き出し口を設置。インパネ部分にあるつまみで、風量を3段階に調節できます。
※車いす固定装置(手動式・前側)は若干右に移設されます。



手すり

¥11,000 (片側1個)



車いすの方のサポートのために、片側または両側に取付けできます。

オーテック扱いオプションについて

オーテック扱いオプション適応表

	スロープタイプ	リフタータイプ
電動ウインチ	●	-
車いす後退防止ベルト	●	-
車いす固定装置(電動式)	●	●
車いす専用3点式シートベルト	●	●
車いす専用ヘッドレスト	●	●
リヤヒーター	●	●
手すり	●	●

オーテック扱いオプション組み合わせについて

- 電動ウインチと車いす後退防止ベルトの同時装着はできません。
- 電動ウインチと車いす固定装置(電動式)、車いす後退防止ベルトと車いす固定装置(電動式)の同時装着はできません。
- 電動ウインチと車いす専用3点式シートベルトを同時装着する場合、車いすを車内右側に寄せて固定することができないため、3点式シートベルトをご使用になれない方がいらっしゃいます。(特に、座高の高い方はご使用になれません。)

オーテック扱いディーラーオプション (全車に設定しております)



■車いす用ヘッドレストA
頭をしっかりとささえる車いす用ヘッドレスト。専用車いすと同じ生地を使っています。

■専用車いすB
シートベルトが腰骨にしっかりとかかるように横板に切り込みの入ったチェアキャブ専用の車いすです。



ご検討にあたってご留意いただきたい点

- オーテック扱いオプションはご注文時に申し受けます。オーテック扱いオプションは架装メーカーで装着するため、ご注文後はお受けできませんのでご了承ください。
- オーテック扱いオプション装着車は受注生産となるため、納期にお時間がかかります。

●価格はメーカー希望小売価格です。価格は販売会社が独自に決めておりますので、それぞれの販売会社にお問い合わせください。

●全てのオプションについても、車両と同時にご購入いただいた場合は、消費税が非課税となります。

